



新入職員



理念

「皆様の信頼と満足」
それを極めることが
私たちの使命です。

基本方針

- 患者の権利を尊重します
- 医療の質の向上に努めます
- 地域社会に貢献します

目次

CONTENTS

- 1 けんこう・いりょう** >> P02
○地域周産期母子医療センターに指定
されました!
- 2 けんこう・いりょう** >> P03
○診療科案内 放射線治療科
- 3 おやくだち情報** >> P04
○患者図書室「いきいきの森」推薦図書
妊娠・出産に関する本
○人生会議、しよう。
～わたしの仕舞い方～
- 4 「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P05
○ゴールデンウィークの外来診療について
○職員情報
- 5 「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース** >> P06
○イベント報告・案内
○講演会・研究会案内
○大同病院レストラン閉店のお知らせ
- 6 あなたの町の「かかりつけ医」** >> P07
○二之湯医院
○相川みんなの診療所

4月のトップニュース

NEWS

内田橋ファミリークリニックが開院しました



ミニ健康講座の様子



検査デモの様子

2019年2月1日より、名古屋市南区の「内田橋ファミリークリニック」が、診療を開始しました。

これに先立ち、1月27日には内覧会を行いました。リニューアルした待合室や超音波(エコー)検査のデモンストレーションなどを、地域の方々にご覧いただきました。また、はす向かいのコミュニティセンターではミニ健康講座を開催。院長の荒川医師が、動脈硬化の予防についてお話ししました。

内科、循環器内科を掲げ、「ご家族で気軽にかかることのできる診療所に」との想いを込めて開院。大きな病院にはない親しみやすさと、循環器の専門医としての長年の経験を活かして診療します。「かかりつけ医」として、風邪など誰にでも起こる症状から、高血圧や糖尿病といった生活習慣病・慢性疾患、ペースメーカーの管理まで対応いたしますので、お気軽にご相談ください。



南区内田橋1丁目30-9
TEL:052-691-5223

地域周産期母子医療センターに指定されました!

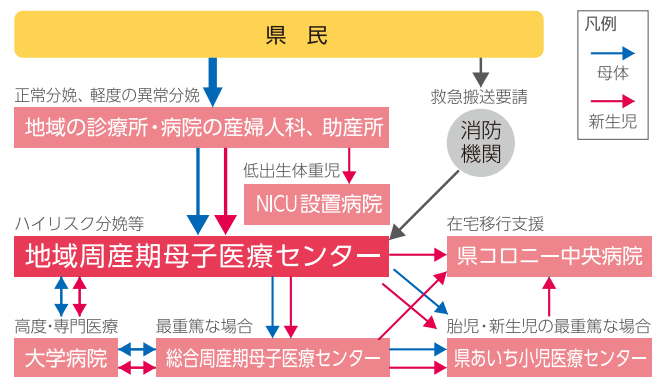
4月1日、大同病院は、愛知県より「地域周産期母子医療センター」に指定されました。

※周産期とは、妊娠後期から新生児早期の期間のこと。母体、胎児、新生児を総合的にケアするのが周産期医療です。

ハイリスクでも安心してお産に臨める病院です

「地域周産期母子医療センター」は、高血圧・肥満・腫瘍・筋腫といった危険因子を持った妊婦さんや、双子などの多胎妊娠、胎児異常など、リスクの高い妊娠・出産において、緊急で高度な医療行為にも対応できる設備と受入体制が整った病院として指定されます。

右図のように地域の産院・助産所などと連携して、安全な周産期医療を提供します。



NICU・GCUなど施設・設備が充実しています

当院には、低出生体重児や早産児、先天性の病気などで集中治療を要する新生児に高度な専門医療を24時間体制で提供するNICU(新生児集中治療室)が3床、GCU(新生児回復治療室)が6床あります。保育器や人工呼吸器などの高度な設備も完備されています。



小児科、産婦人科をはじめ各科が連携して対応します

当院は診療科が多岐にわたり、学会認定の専門医も多数在籍しています。小児科と産婦人科はもちろん、各診療科が密に連携して万全の体制で周産期をサポート。緊急帝王切開には麻酔科、合併症妊娠には糖尿病・内分泌内科や呼吸器内科など、各科の医師が力を合わせて対応しています。

また、助産師をはじめ、看護師、薬剤師など多職種が協働。助産師外来のほか、ファミリークラスやマタニティヨガを開催して、お産を迎える準備をお手伝いしています。助産師は、妊娠中から育児の始まりまで、痛み・不安・悩みを和らげるケアを提供するのが重要な役目です。退院後も育児や授乳などの悩みの解決に努めています。

さらに重篤な場合には、総合周産期母子医療センターなどとも連携して安全を確保しています。

安全を第一に考え、誰もが安心して
出産できるよう、周産期医療に
取り組んでまいります!





診療科案内 放射線治療科

2016年に開始された大同病院の放射線治療。2018年夏からは専門医が常勤となり、当院でがん治療を受ける患者さまの選択肢の幅を大きく広げています。根治・再発予防から疼痛緩和まで活躍する同科について紹介します。

どこに、どれだけ放射線を照射するかが決め手。それを支える医師と技師のチーム。

放射線治療とは

わたしたちの身の回りにはいろいろな電磁波（空間を伝わるエネルギーの流れ）があります。そのエネルギーが紫外線よりも高くなると身体の中に入っていくことができ、通りみちにある組織に影響を与えてどんどん減衰しながら反対側から出ていきます。

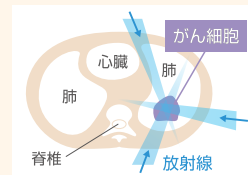
放射線治療は、放射線自体ががん細胞に対する特別な作用をもっているわけではなく、放射線が当たった組織が何らかのダメージを受けることを利用します。そのため

一方向から強い線量を与えるのではなく、多方向から弱いエネルギーを照射し、標的のがん細胞を消滅させたり小さくしたりするのです。

だから正確に位置を把握し、どこからどのように放射線を当てるかを分析し、治療を実施できるかが重要。大同病院では高性能のX線治療器「TrueBeam」と分析システムを導入し、治療専門医および専門の技師を中心としたチームが、精度の高い治療に当たっています。



さまざまな電磁波



がん細胞への照射イメージ



(左から)江上和弘技師、太田剛志医師(部長)、門井亜貴子看護師

放射線治療が活躍する領域

手術・化学療法と並ぶがんの標準治療として、他の療法との組み合わせ、または単独で行われる放射線治療。その得意分野は大きく2つあります。

● 根治・再発予防

がん細胞にピンポイントで放射線を照射し消滅させることを狙います。また手術でがんを切除しきったように見えても、顕微鏡レベルでがん細胞が残っている可能性もあり、病巣に放射線を当てることで再発リスクを低減させます。

● 疼痛緩和

がんが骨に転移すると強い痛みが生じることがあります。それに弱い放射線を当て痛みを緩和する治療です。

副作用について

主にその線が当たった場所に副作用が生じる可能性があります。例えば、頭部への照射なら当たった部分で髪が抜けます。腹部への照射では、腸などが影響を受け吐き気や下痢が生じることがあります。肺への照射なら、部分的に肺の機能が落ちることがあります。

しかし正常組織がほんの数パーセント障害されとしても残りの大部分の機能を全力で守る。それが放射線治療チームのマインドです。

放射線治療の流れ

① 診察

放射線治療の専門医師が、放射線治療の適応があるかどうかを診断します。

② 分析

CT撮影をし、どこに、どのように照射するかを分析します。



③ 治療

治療を開始します。1回の照射は10～15分程度と短時間。目的や病状に応じて期間は2～8週間ほど、基本的に毎日連続で繰り返します。目標が動かないように患者さまの負担少なく固定する装具は、お一人おひとり専用のものを作成します。





お役立ち情報

おやくだち情報



USEFUL INFORMATION



妊娠・出産に関する本

「こどもと妊婦の病気・治療がわかる本」

地域の医療機関では対応が困難なリスクの高い妊産婦や、低出生体重児、新生児に対し、高度・専門医療を行うために設置された、大阪母子医療センター。その母子医療センターから、妊娠中の糖尿病や流産・早産、無痛分娩のほか、食物アレルギー、発達障害、口唇裂・口蓋裂など、妊婦と子どもの病気について、症状や診断方法、最新の治療法までやさしく解説した医療読本が出版されました。

解説は、各診療科のスタッフが一般の方にも分かりやすい言葉で文章にしています。妊娠・出産や子どもの病気に関して様々な不安を抱える方に、ぜひ読んでいただきたい一冊です。

Part1 チームで取り組む・地域との連携

Part2 最先端・高度な医療

Part3 母子医療センターの得意な診療

Part4 寄り添う

Part5 病院を支える部門



図や写真を盛り込んだ、見やすい構成になっています。

「いきいきの森」のご案内

ご利用時間・方法

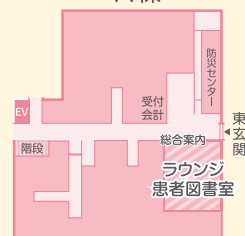
月～金 8:30～17:00

土 8:30～14:00

(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

貸出希望の方は総合案内のスタッフに声をかけて下さい

A棟



人生会議、しよう。

～わたしの仕舞い方～



あなたが大切にしていることは何ですか？人生の最期のステージでどう過ごしたいか、考えていますか？

もしも病気やケガで命にかかわるような状態になり、どんな治療やケアを受けたいかを自分で決められない、あるいは人に伝えられないときにも、自分の希望通りにしてもらうにはどうしたらいいのでしょうか。

それはご自身でも意識していないかもしれません。また「分かっているつもり」のご家族にも、いざというときには迷いが生じることがあります。

最近「人生会議」という言葉が国から発信されてきました。これは「もしものとき」にあなたを代弁してくれる身近な人たちと、受けたい治療やケアについて話し合っておくことを指します。「もしものとき」はいつ来るかわかりません。また環境や病状に大きな変化があれば、ご自身や近親者の方たちの気持ちも変わっていくのが当然。だから「人生会議」は一度だけでなく、折々に、気軽に話し合うことが大事なのです。

「もしバナゲーム」で自分の価値観を知る。

宏潤会では、市民公開講座でゲームを楽しみながら、自分の「もしものとき」における価値観や大事にしたことを知る機会を設けています。



★南区・緑区市民公開講座

テーマ：食べる・歩く・出す

もしも、基本的な身体の機能が失われたら…

場所①：【南区】つどいの館 和光

元柴田東町2-20-2

日 時：6/15、7/20、8/17、9/21(土) 10:30～11:30

場所②：【緑区】大同みどりクリニック

鳴海町字矢切37

日 時：6/22、7/27、8/24、9/28(土) 13:00～14:00

このうち9月の回で「もしバナゲーム」を行います！



宏潤会からのお知らせ・ニュース

「こうじゅん会」からのお知らせ・ニュース



KOJYUNKAI-NEWS

ゴールデンウィークの外来診療について

2019年4月30日(火)と5月2日(木)は、平日同様に診療を行います。4月28~29日、5月1日、5月3~6日は、外来診療を休診します。
救急センターは、24時間365日診察しますので、急患の際は大同病院1階救急センターへお越しください。

職員情報

4月1日就任 新任医師・研修医のご紹介



こんどう かずひさ 2月1日就任
近藤 和久
循環器内科 主任部長



いしはら あきのり
石原 明典
呼吸器内科 部長



わたなべ みつる
渡辺 充
総合内科



みき ゆうすけ
三木 裕介
循環器内科



もりた すみお
森田 純生
循環器内科



あまくさ ゆうき
天草 勇輝
呼吸器内科



やなぎさわ なおひろ
柳澤 直宏
消化器内科



こしやま あやか
越山 彩香
消化器内科



すぎはら ゆき
杉原 有紀
消化器内科



ばんの ゆい
坂野 優衣
膠原病・リウマチ内科



よこい つよし
横井 剛
外科



なるせ けいた
成瀬 啓太
整形外科



うえの ゆうたろう
上野 裕太郎
小児科



なかね しげはる
中根 茂晴
小児科



こばやかわ ゆうき
小早川 祐輝
泌尿器科



ごんだ まさかず
権田 将一
泌尿器科



ほりべ かねたか
堀部 兼孝
耳鼻咽喉科



いながき みほ
稲垣 美保
眼科

卒後研修支援センター



あすまたかゆき
東 敬之



あだち しょうへい
安達 翔平



いとう ゆうや
伊藤 裕哉



かげやま あきのり
陰山 明紀



しおざわ あきこ
塩沢 彰子



たかだ じゅんや
高田 純也



ながき あいこ
永木 愛子



ほり まこと
堀 諒



ふじがき ゆり
藤垣 有里

3月31日退任 退任医師・研修医のご案内

杉浦 孝彦
腫瘍内科

岡山 未奈美
呼吸器内科

井手 敦基
腎臓内科

南 正史
消化器内科

服部 学
脳神経内科

大辻 塩見
小児科

磯部 弘治
小児科

成田 沙里奈
麻酔科

長坂 聡
耳鼻咽喉科

松原 誠
歯科口腔外科

田村 有人
救急科

小林 孝臣
救急科

藤田 明里
卒後研修支援センター

岩田 奈子
卒後研修支援センター

木村 純也
卒後研修支援センター

安井 由希子
卒後研修支援センター



イベント案内

★大規模災害に備えて訓練を行いました

2月9日、名古屋市消防局と合同災害訓練を行いました。大勢の職員がスタッフ役と患者役に分かれ、初期対応、トリアージ(傷病の緊急度・重症度に応じて治療優先順位を決めること)や救急診療などをシミュレーションしました。



★がんについての特別講座を開催しました

3月23日、だいでうクリニックで市民公開講座 特別版「がんの備えは大丈夫?」を開催しました。医師や看護師、がん体験者の方がそれぞれの視点でお話したほか、クイズも交えて楽しく学んでいただきました。



老健イベント

2月下旬に民芸ポケット様による慰問公演と葵第二幼稚園の園児によるひな祭り会、4月初旬に花見会を開催しました。地域の皆様とのふれあいを楽しまれていました。



今後のイベント開催予定:未定(いろいろ計画中です)

今後のイベント開催予定

★糖尿病教室

日時 2019年5月16日(木) 14:00~15:00
場所 だいでうクリニック5階講堂

★腎臓病教室

日時 2019年5月29日、6月5,12日(水) 14:00~15:30
場所 だいでうクリニック5階講堂

★がんサロン ease

日時 2019年6月18日(火)
場所 大同病院B棟2階 会議室

★南区・緑区市民公開講座 → p.4 参照

大同病院レストラン閉店のお知らせ

大同病院1階のレストラン・喫茶の営業は、3月29日をもって終了しました。

だいでうクリニック1階のレストラン「エストレラ」をご利用ください。(営業時間:平日8:00~17:00、土曜は~14:30)

講演会・研究会案内

感染対策研修会(1月25日)

テーマ: Clostridioides difficile 感染対策
講師: 三嶋 廣繁 先生(愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学主任教授)

Meet the Professor(2月1日)

テーマ: 皮下脂肪由来間葉系幹細胞を用いた再生医療
講師: 室原 豊明 先生(名古屋大学大学院医学研究科 循環器内科学教授)

医療安全研修会(2月22日)

テーマ: チームで築く医療安全
-転倒・転落事故による傷害の防止に向けて-
講師: 杉山 良子 先生(日本医療の質・安全学会理事/パラマウントベッド株式会社)

クリニカルパス大会(2月26日)

テーマ: クリニカルパスを本当に知っていますか? 使えていますか?
講師: 岡本 泰岳 先生(日本クリニカルパス学会理事/トヨタ記念病院形成外科部長)

医師対象の勉強会のご案内

4月23日(火) 第13回 南・大同地域連携研究会

時間: 20:15~21:45
場所: 南区医師会館(休日急病診療所2階)
テーマ: 内分泌疾患、腎臓疾患
講師: 寺島 康博 医師(大同病院糖尿病・内分泌内科 主任部長)
浅野 麻里奈 医師(大同病院腎臓内科)

5月17日(金) 第9回 緑・大同病診連携研究会

時間: 20:00~21:30
場所: 緑区休日急病診療所
テーマ: 循環器疾患
講師: 林田 竜 医師(大同病院循環器内科部長)

5月25日(土) 第12回 名古屋予防接種研究会

時間: 15:00~17:00
場所: だいでうクリニック
テーマ: 海外渡航、予防接種
講師: 菊池 均 先生(名鉄病院予防接種センター長)
浅井 雅美 医師
(だいでうクリニック予防接種センター長)

上記以外にも多数開催しています。
開催予定はホームページの新着情報にてご確認ください。



あなたの町の「かかりつけ医」

あなたの町の「かかりつけ医」



COMMUNITY MEDICINE COOPERATION

名古屋市南区赤坪町

胃腸科、外科、整形外科、肛門科、内科
リハビリテーション科、皮膚科、泌尿器科、形成外科

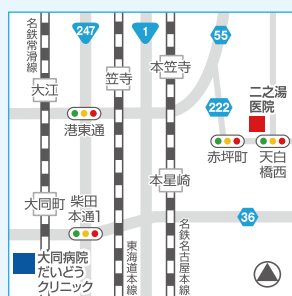
二之湯医院



データ

DATA

住所 名古屋市南区
赤坪町242
電話番号 052-819-1200
院長 二之湯 勝啓
診療科目 胃腸科、外科、整形外科、
肛門科、内科、リハビリ
テーション科、皮膚科、
泌尿器科、形成外科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:15	○	○	○	○	○	○	×
午後 16:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

二之湯 勝啓先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

高血圧、糖尿病、高脂血症の三大成人病の方が多いですが、胃カメラをしていることもあり、胃腸病の方も多くみえます。

また、腰痛や膝関節症などの整形疾患の方も多くみえます。

Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

その人その人の症状から、隠れた疾患がないかを注意深く診るように心がけています。

たとえば、腰が痛い来院された方では、整形的な腰痛症のことが多いのはもちろんですが、その中にすい臓がんの可能性はないか、また尿管結石などの泌尿器疾患はないか、はたまた大腸がんなどの胃腸病が隠れてないかいつも念頭に置いて診るように心がけています。

Q3.これを手にとった患者様へ一言アピールをお願いします。

テレビや広告などで医療情報が溢れている昨今、何が本当なのかと迷うことが多いかと思えます。そんな時に相談できる家庭医をもつことが大切だと思います。

名古屋市緑区相川

内科、糖尿病内科、消化器内科、小児科

相川みんなの診療所



データ

DATA

住所 名古屋市緑区
相川三丁目246-2
電話番号 052-875-3792
院長 梶野 真一
診療科目 内科、糖尿病内科、
消化器内科、小児科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	△	×
午後 16:00~19:00	○	○	○	○	○	×	×

△…9:00~13:00

梶野 真一先生

Q1.患者様はどのような疾患の方が多いですか？

私の専門である糖尿病患者様が一番たくさん通院されています。その他高血圧症や脂質異常症などの生活習慣病の患者様も多く来られています。内視鏡にも力を入れていますので、逆流性食道炎、過敏性腸症候群、炎症性腸疾患の方や、胃がん検診、大腸ポリープ切除を希望される方など多彩な患者様たちです。

Q2.地域のかかりつけ医として、日頃どのようなことに気を配っていますか？

なんでも相談できる話しやすい雰囲気スタッフと共に心掛けています。診療に関してはできるだけ当日検査、当日結果説明を行い、早期診断に努めています。

Q3.診察において興味をもっている、今後力を入れていきたい分野は何ですか？

引き続き内視鏡検査と、生活習慣病に対する療養指導に力を入れていきたいと思っています。

Q4.これを手にとった患者様へ一言アピールをお願いします。

薬に頼りきらず、生活習慣を見直すことで体質改善を目指すクリニックです。よろしくお願いします。

沿革

昭和	14年 9月	大同製鋼(株)の病院部門として大同製鋼病院を開設
	23年 8月	大同病院に名称変更
	38年 4月	看護学校開設
	46年 4月	病院改築工事 完成(病床数400床)
	60年 3月	総合病院承認
	60年 4月	医療法人宏潤会 大同病院として独立開設
	60年 12月	基準看護病院承認(特1類)
	元年 5月	大同老人保健施設開設(147床、デイケア3床)
	11年 4月	大同訪問看護ステーション開設
	11年 8月	大同居宅介護支援事業所開設
平成	13年 4月	特別養護老人ホーム「ゆうあいの里 大同」開設
	15年 4月	臨床研修指定病院承認
	15年 7月	新A棟完成(病床数404床)
	16年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.4.0)
	17年 10月	「急性期入院加算」認定
	18年 5月	DPC対象病院「7対1看護加算」認定
	18年 7月	電子カルテ導入
	18年 10月	だいでうクリニック開設
	19年 11月	集中治療室(6床)開設
	21年 6月	日本医療機能評価機構認定(Ver.5.0)
	22年 4月	中央クリニック開設
	23年 4月	社会医療法人認定(救急事業)
	23年 12月	社会医療法人追加認定(小児救急事業)
	26年 8月	新B棟オープン
	27年 3月	日本医療機能評価機構認定(3rdG:Ver.1.0)
	29年 5月	大同みどりクリニック開設
	31年 1月	内田橋ファミリークリニック開設
	31年 4月	地域周産期母子医療センターに指定

宏潤会 施設および関連施設等

予防接種センター	〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地 TEL.052-611-8650 FAX.052-611-8651
健診センター	TEL.052-611-8680 FAX.052-611-8683
地域医療連携室	TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021
大同老人保健施設	〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地 TEL.052-611-8605 FAX.052-611-8909
大同訪問看護ステーション	TEL.052-613-1266 FAX.052-613-3272
大同居宅介護支援事業所	TEL.052-611-8608 FAX.052-611-8686
大同福祉会	〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地
ゆうあいの里大同	TEL.052-612-3030 FAX.052-612-3076
中央クリニック	〒476-0015 東海市東海町5丁目3番地 TEL.052-603-7310 FAX.052-603-7087
大同みどりクリニック	〒458-0801 名古屋市緑区鳴海町字矢切37番地 TEL.052-891-4157 FAX.052-891-4160
内田橋ファミリークリニック	〒457-0862 名古屋市南区内田橋1丁目30番9号 TEL.052-691-5223 FAX.052-691-5287



大同病院

〒457-8511 名古屋市南区白水町9番地
TEL.052-611-6261 FAX.052-614-1036

診療科目

- | | | |
|-------------|----------------|-------------|
| ◆総合内科 | ◆放射線診断科 | ◆小児科(新生児) |
| ◆老年内科 | ◆放射線治療科 | ◆産婦人科 |
| ◆血液・化学療法内科 | ◆精神科 | ◆泌尿器科 |
| ◆糖尿病・内分泌内科 | ◆一般外科 | ◆耳鼻咽喉科 |
| ◆腫瘍内科 | ◆消化器外科 | ◆眼科 |
| ◆循環器内科 | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆皮膚科 |
| ◆呼吸器内科 | ◆乳腺外科 | ◆歯科口腔外科 |
| ◆消化器内科 | ◆小児外科 | ◆歯科 |
| ◆内視鏡内科 | ◆脳神経外科 | ◆リハビリテーション科 |
| ◆脳神経内科 | ◆整形外科 | ◆臨床検査科 |
| ◆腎臓内科 | ◆麻酔科 | ◆病理診断科 |
| ◆腎血液浄化科 | ◆麻酔科(ペインクリニック) | ◆救急科 |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆小児科 | ◆外来化学療法室 |
| ◆緩和ケア内科 | ◆小児アレルギー科 | |



だいでうクリニック

だいでう 〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地
クリニック TEL.052-611-6262 FAX.052-611-8625

診療科目

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ◆総合内科 | ◆放射線科 | ◆小児アレルギー科 |
| ◆老年内科 | ◆精神科 | ◆内分泌小児科 |
| ◆血液・化学療法内科 | ◆一般外科 | ◆呼吸器小児科 |
| ◆糖尿病・内分泌内科 | ◆消化器外科 | ◆産婦人科 |
| ◆腫瘍内科 | ◆呼吸器・心臓血管外科 | ◆泌尿器科 |
| ◆循環器内科 | ◆乳腺外科 | ◆耳鼻咽喉科 |
| ◆呼吸器内科 | ◆肛門外科 | ◆眼科 |
| ◆消化器内科 | ◆小児外科 | ◆皮膚科 |
| ◆脳神経内科 | ◆形成外科 | ◆リハビリテーション科 |
| ◆腎臓内科 | ◆脳神経外科 | ◆臨床検査科 |
| ◆腎血液浄化科 | ◆小児脳神経外科 | ◆病理診断科 |
| ◆膠原病・リウマチ内科 | ◆整形外科 | ◆健診センター |
| ◆緩和ケア内科 | ◆小児科 | ◆予防接種センター |

専門外来

- ◆呼吸ケア外来 ◆禁煙外来 ◆睡眠時無呼吸症候群:SAS外来
- ◆小児専門外来(アレルギー、循環器、心理、内分泌、肥満、栄養指導)など

だいでうクリニック予約センター

TEL.052-611-6265

当日受診の予約受付 8:30~11:30

翌日以降受診の予約受付&変更 11:30~17:00(土曜日14:00まで)

地域医療連携室

TEL.052-611-1122 FAX.052-611-1021

バックナンバーのご案内

「みんなのひろば」のバックナンバーは、大同病院ホームページでご覧いただけます。

- [ホーム](#)
[施設案内・取り組み](#)
[広報誌](#)
[みんなのひろば](#)

